

*マツダ真空管 35W4

(28.3.1未発売)

用途構造 半波整流管

特性概要 35W4 は傍熱型，高真空の半波整流管で交直両用受信機に用いられます。ヒーターの中途にタップが出ており，標示燈の端子電圧をここから供給出来るように設計されてあります。最大定格，動作例，整流特性曲線，参考事項等は35Z5-G Tと同様であります。

カソード 傍熱型(オキサイド被覆・等電位)

ヒーター電圧 35V*

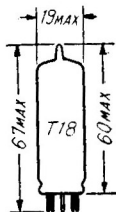
ヒーター電流 0.15A*

ヒーター・タップ電圧 7.5V*

バルブ T-18

ベース ミニアチュア・ガラス・ボタン・7ピン

外形



電極接続

- 1 接続なし
- 2 接続なし
- 3 ヒーター
- 4 ヒーター
- 5 プレート
- 6 ヒーター・タップ
- 7 カソード

ベース接続



* 標示燈を動作させない時の値。尚ヒーター・タップ電圧は脚3と4との間に0.15Aの電流を流して，脚4と6の間で測定したタップ電圧であります。